

教科	美術	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
仏像に宿る心 美術文化の継承	5	社会科や修学旅行との連携を図り仏像や寺社仏閣の鑑賞し、感じ取ったものを言葉で表現する。	形や材料などの性質、それらが感情にもたらす効果や、顔や手の表情や、質感、空間などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解する。	受け継がれてきた表現の特質などから仏像彫刻のよさや美しさを感じ取り愛情を深めるとともに、作者の意図と創造的な工夫、美術文化の継承と創造などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深める。	美術の創造活動の喜びを味わい主体的に仏像彫刻のよさや美しさを感じ取り愛情を深めるとともに、作者の意図と創造的な工夫、美術文化の継承と創造などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組む。
その一枚が人を動かす	7	修学旅行との連携を図り古都の魅力が伝わるようなパンフレットの表紙をデザインする。	イラストレーション、文字の形や色彩、構成などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、伝達するイメージで捉えることを理解する。	伝えたい情報やイメージなどを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、美的感覚を働かせて形や色彩、イラストレーションや文字による伝達の効果と調和のとれた洗練された美しさを総合的に考え、表現する構想を練る。	美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝える目的や機能を考えて美しく印象に残る作品などの構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求し見通しをもって創造的に表したりする表現の学習活動に取り組む。
自分へ贈る卒業記念品	8	用具の安全な使い方について学習し、木材を糸鋸で加工してトレイを制作する。	材料や用具の特性を生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫して、制作の順序などを総合的に考えながら見通しをもって創造的に表す。	使う目的や条件などを基に、使用する者への作用、機知やユーモアなどから主題を生み出し、使いやすさや機能と遊び心などとの調和を総合的に考え、表現の構想を練る。	美術の創造活動の喜びを味わい主体的に使いやすさや機能と、遊び心などを生かして、使う人のことを考えたものをデザインすることを基に構想を練ったり、意図に応じて表現方法を創意工夫して見通しをもって創造的に表したりする表現の学習活動に取り組む。
受け継ぐ伝統と文化	8	卒業に向けて生徒自身が達成したいことや将来の夢などの願いを込めて達磨をポスターカラーで着色する。	形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを全体のイメージで捉えることを理解している。絵の具などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。	感情やイメージなどの心の世界を基に主題を生み出し、形や色彩、構成などの効果を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練る。	美術の創造活動の喜びを味わい主体的に感情やイメージなどを基に構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組む。
私の色 みんなの色	7	家庭科との連携を図り無地の布を装飾する。	材料や用具の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって創造的に表す。	構成や装飾、使う場面や条件などを基に、機知やユーモアなどから主題を生み出し、使いやすさや機能と遊び心などとの調和を総合的に考え、表現の構想を練る。	美術の創造活動の喜びを味わい主体的に形や色彩、染色の技法の効果から美的感覚を働かせて調和のとれた洗練された美しさを総合的に考え構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求して見通しをもって創造的に表したりする表現の学習活動に取り組む。
	35				